



高松市議会議員

齊藤おさむ

市政活動レポート

私たちが決める！
このまちのかたち！



- 子どもの食堂への補助金の支給期間三年間とする期限撤廃(令和四年十二月議会) ↓ **令和五年より実施**
- デジタル技術を活用した行政手続きの簡略化及び本市窓口における「書かない窓口」を提案(令和四年九月議会)
- 災害時の避難支援者に対する保険等によるリスクカバーを求める(令和五年六月議会) ↓ **導入を前提に課題を検討中**
- 市民の犬猫でのマイクロチップの確認を要望(令和四年三月議会) ↓ **令和四年度より実施**
- ボランティアや地域活動中のリスクをサポートする保険制度の導入を提案(令和三年十二月議会) ↓ **令和五年四月より高松市市民活動保険を保険料は市が負担し実施**
- 福祉目的の食事提供行為における許可申請を必要としない食品衛生管理指針作成を提案(令和三年三月議会) ↓ **令和三年六月より適用実施**
- 飼い主のいない猫の不妊去勢手術に対する補助を提案(令和元年十二月議会) ↓ **令和三年八月より実施**
- 全ての学校で、見やすさに配慮されたユニバーサルデザインフォントの積極的な使用を推奨(令和元年十二月議会)

齊藤おさむがこれまでに議会質問にて実現させた政策(抜粋)

ご挨拶

二期目に入り、最初の市政報告を発行することとなりました。皆様方にあらためて感謝と御礼を申し上げます。

これまでの一期目の四年間は未曾有のコロナ禍でしたが、これからは生活や産業の立て直しが本格的に始まります。地域の皆様様に常に寄り添い、現場主義を変わらず貫いて、時代に合わせた新しいまちづくりを精一杯取り組んでまいります。引き続き、どうかご支援賜りますようお願い申し上げます。

齊藤 修

高松市での新たな動きを紹介

高松競輪場の再整備

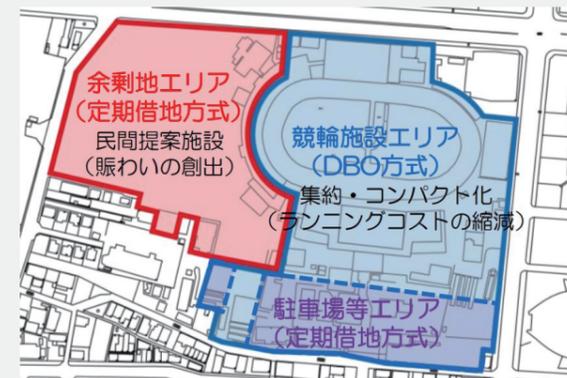


(施設整備イメージ)



令和6年度下期着工、令和10年度上期完成予定。老朽化した既存施設を集約・コンパクト化し、これによって生じる余剰地等の活用について民間活力を導入することにより、未来のサイクリストの育成や臨海部の賑わいを創出する。

自民党議員会(会派)の代表質問にて、市民はもとより、地元への丁寧な説明と理解を得ながら進めることを強く市長に求めた。 ※執筆担当：齊藤



高松市中央卸売市場青果棟再整備



東側通路

卸売内部



見学者スペース

調理室



朝日町にて、令和6年度末供用開始予定。市民に親しまれる施設としての整備
・市場見学・イベント開催などに対応できる施設

- たかまつデジタル市役所(令和五年三月より実施)
- ライン等、時代に合った情報手段にて施策情報等を適時的確に必要とする皆様へプッシュ型で提供していくよう提案(令和四年六月議会) ↓ **令和四年十二月「高松市公式ラインアカウント」として「たかまつほっとライン」を公開**
- 迷子の犬猫でのマイクロチップの確認を要望(令和四年三月議会) ↓ **令和四年度より実施**
- ボランティアや地域活動中のリスクをサポートする保険制度の導入を提案(令和三年十二月議会) ↓ **令和五年四月より高松市市民活動保険を保険料は市が負担し実施**
- 福祉目的の食事提供行為における許可申請を必要としない食品衛生管理指針作成を提案(令和三年三月議会) ↓ **令和三年六月より適用実施**
- 飼い主のいない猫の不妊去勢手術に対する補助を提案(令和元年十二月議会) ↓ **令和三年八月より実施**
- 全ての学校で、見やすさに配慮されたユニバーサルデザインフォントの積極的な使用を推奨(令和元年十二月議会)

たかまつデジタル市役所

いつでもどこでもオンラインで手続きできます！

高松市 公式LINE たかまつホッとLINE

暮らしに役立つ情報をお届けします

友だち追加

高松市では、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用を支援します！

1頭あたり10,000円(上限)

※猫1頭につき10,000円まで申請できます。手術費用が10,000円を超えた場合は、当該手術費用を差引します。

地域にむける猫によるトラブルを減らし、保護猫にむける・殺処分される命を減らす効果が期待できます。

- 【役職】(2023年度)
- 高松市議会
- ・総務常任委員会 副委員長
 - ・観光エリア・附属医療施設整備特別委員会 副委員長
 - ・自由民主党議員会 会計幹事
- 日本セーリング連盟 理事
- 香川県ヨット連盟 理事長
- 香川県スポーツ協会 理事
- 香川県スポーツ指導者協議会 理事
- 高松市バラスポーツ協会 会長
- 高松市スポーツ協会 競技スポーツ専門部 理事
- 四国地域イノベーション創出協議会イノベーションコーディネーター
- 四国ステップアップ・コンサルティンググループ 幹事
- 【資格】
- 中小企業診断士(経済産業大臣認定)
- 公認スポーツ指導者/コーチⅢ(日本スポーツ協会)
- TASS(高松市アドバイザースポーツシステム)公認指導者

ご意見をお聞かせください 皆様の声を議会にお届けします

高松市議会議員 齊藤おさむ

- ◆ 福岡町事務所 / 高松市福岡町2-27-16
TEL:087-813-2022 FAX:087-883-0120
- ◆ 牟礼町事務所 / 高松市牟礼町牟礼1632-54
TEL:087-845-1280
- ◆ 公式ウェブサイト
<https://osamu-saito.com>
✉: kouenkai@osamu-saito.com



※一般質問は、各議員が年60分の持ち時間を使い、年四回の定例議会にて質問をすることができるとのことです。

令和五年

六月議会・一般質問

次元の異なる少子化対策に向けた取組の推進について

Q 国が創設を予定している「こども誰でも通園制度」に取り組み考え

A 近年、共働き世帯の増加などから、保育のニーズが多様化しており、全ての子供・子育て世帯を切れ目なく支援するサービスのさらなる拡充が重要であるものと存じます。このようなことから、今年度実施予定の子ども・子育て支援に関するニーズ調査の結果も参考に、国や他都市の動向を注視しながら、一時預かり事業との役割分担を整理した上で、この通園制度の導入について検討してまいります。

Q 配置基準の見直しのためには、より多くの保育士の配置が必要となるが、保育士の確保にどのように取り組みの

A 保育士の業務につきましても、日々の保育に加え、保育日誌等の書類作成や保護者対応などを限られた人員で行っており、負担が増大しているものと存じます。国の動向等を注視しながら、県とも連携を図り、引き続き、保育士の確保策に取り組みしてまいります。



市内中小企業の人材不足に対する支援について

Q 労働人口も減少する中、大企業との格差により人材不足に苦しむ市内中小企業に対する受け止め

A 昨今、物価高騰を背景に賃上げが社会的課題となる中、大企業が集中する都市部と地方の賃金格差の拡大は、人材流出の一因とも言われており、本市を含め地方の中小企業等における人手不足は深刻さを増していると受け止めております。



下水道トラブル時の緊急的な対応について

Q 日曜日の夜、下水道本管の破裂による店舗や住宅への浸水事案において、下水業者が到着までに5時間を要し、浸水がその間も続いたため被害が拡大した今回の事例を教訓に、今後の改善への考え

A このような事態に至りましたことは、組織としての危機管理意識が不十分だったことによると反省し重く受け止めています。早急に関連部署との連絡体制を確立し、改めて有事の際の対応マニュアルを整備するとともに、夜間・休日等に対応可能な業者の確保、より迅速かつ適切に初動対応を行える組織体制づくりに取り組みしてまいります。



中学校部活動の地域移行への具体的な取組について

Q 本年度のモデル事業の具体的な取組状況

A 昨年度とは異なる市内三か所でモデル事業を実施の予定です。香川大学の学生を地域指導者とした勝賀中学校と下笠居中学校が合同で軟式野球に取り組みモデル事業のほか、柔道については地元スポーツ少年団と連携、ストリートダンスについてはダンス専門の講師に依頼し市内四校を対象に活動を開始しました。

Q 市有施設にて行われている競技、例えばヨットなど、現在は部活動がなくとも地域によっては練習環境がある場合など、新たなスポーツにチャレンジできる機会に繋げる考え

A このような取組は持続可能で多様なスポーツにチャレンジする生涯スポーツとしての観点からも有意義であり、今後、競技人口が少ない種目についても地域移行に伴う新たな活動の実践事例として検討し、生徒が安心してスポーツに取り組みむことができるよう、学校や地域の実情に応じた地域移行を進めてまいります。



Q 福利厚生の一つとして企業が導入することができる奨学金返還支援制度を、市内企業に活用を促す考え

A 日本学生支援機構が創設した従業員が返還する奨学金を企業が代理返還できる制度につきましては、従業員・企業ともに税制上、有利なものでございますことから、本制度の導入は企業にとって採用の際のアピールポイントとなり、人材確保策として有効であるものと存じます。これらの周知啓発を行うほか、経済団体に対し、本制度の求人におけるメリットなど、制度周知の協力を仰ぐことにより、企業に対し、本制度の導入と活用を促してまいります。



学校でのメンタルヘルスリテラシー教育について

Q 新学習指導要領で高校の保健体育に追加され、授業に組み込まれることになった学校でのメンタルヘルスリテラシー教育への取組

A 高松第一高等学校におきましては、全学年の生徒及び教員を対象に、外部講師によるこころの健康づくりに関する講演会を実施する予定でございます。小中学校におきましては、児童生徒の悩みの状況に応じて、養護教諭が担任やスクールカウンセラーと連携しながら心のケアに努めております。今後におきましても、精神疾患に関する正しい理解を深められるよう、発達段階に応じたメンタルヘルスリテラシー教育を行ってまいります。



動物への餌やりによる被害について



Q 公道や他人の私有地へ置き餌をし、片付けもせず餌を守らない野良猫やハト等への餌やりについて、周辺住民との口論にまで発展するなど、迷惑な案件へ本市としてどのような対応ができるのか

A 「動物愛護管理法」では動物の餌やり等により、周辺の生活環境を悪化させている者に対する指導や勧告の規定があるが、ハトなどの野生動物は除くとされている。保健所では不適切な餌やりなど、周辺住民への迷惑行為をしないよう助言や指導を、環境部局では公共の場での環境美化が保持されるよう取組を行っています。野良猫やハトなどへの餌やりは様々な被害を及ぼすことから、責任を持った行動を促すよう、今後それぞれの部局で周知啓発に

「避難支援者」に対してのリスクカバーについて

Q 地域の防災活動に参加する住民の皆さまが安心して活動をおこなっていただくために、個別避難計画により登録された「避難支援者」に対する保険に加入する考え

A 避難支援者が活動の中で負傷した場合等の補償につきましては、現在、本市が加入している保険では避難訓練時や本市から協力を要請した場合などでは対象となりますものの、その他の活動は対象外となることも想定されます。御提案の新たな保険への加入につきましては、大変有用と存じますことから、まずはそれらの課題について早急に整理し検討してまいります。



努め、連携しながら適切に対応してまいります。



地域猫活動とは
地域住民全てが同意のもと、地域に住んでいる野良猫をTNRし、4R原則として、術後の管理（給餌・給水、トイレの管理、美化活動など）を地域で行う。

猫を増やさず、また猫による被害・迷惑を極力少なくして、地域と猫との共生をめざす。

地域猫活動始めるにあたっての取り決め例

- 1 地域住民全ての同意
- 2 活動ルールの設定
 - 活動の役割分担
 - エサを与える時間や場所の設定
 - 地域猫によるトラブル対応
- 3 不妊去勢手術の実施
 - 手術費用の工面
 - 捕獲部の準備
 - 捕獲入れ動物病院との調整
 - 捕獲後の動物病院への搬送
- 4 術後の管理
 - 猫の給餌・給水
 - ファン尿の始末（トイレの設置・清掃など）
 - エサ場の清掃

